

企業版ふるさと納税の効果検証について

1 制度の概要

目的	地方創生の更なる充実・強化に向けて、民間資金を活用して地方公共団体の地方創生への取組を後押しすること										
概要	地方公共団体が実施する地方版総合戦略に位置付けられた事業（まち・ひと・しごと創生寄附活用事業）に対して民間企業等が寄附を行った場合に、税制上の優遇措置が受けられる制度										
対象事業	地方版総合戦略に位置付けられた事業で、実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））の設定、評価方法（PDCA サイクル）の整備により効率的かつ効果的に実施される新規又は拡充事業										
税制措置の内容	<p style="text-align: center;">← 軽減効果最大約9割 →</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #ccccff; text-align: center;">損金算入による軽減効果 国税+地方税 約3割</td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center;">①法人住民税+②法人税 4割</td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center;">③法人事業税 2割</td> <td style="text-align: center;">企業負担 約1割</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">← 通常の寄附 → ← 企業版ふるさと納税を活用した寄附 →</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">① 法人住民税</td> <td>寄附額の4割を税額控除(法人住民税割額の20%が上限)</td> </tr> <tr> <td>② 法人税</td> <td>法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)</td> </tr> <tr> <td>③ 法人事業税</td> <td>寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)</td> </tr> </table>	損金算入による軽減効果 国税+地方税 約3割	①法人住民税+②法人税 4割	③法人事業税 2割	企業負担 約1割	① 法人住民税	寄附額の4割を税額控除(法人住民税割額の20%が上限)	② 法人税	法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)	③ 法人事業税	寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)
損金算入による軽減効果 国税+地方税 約3割	①法人住民税+②法人税 4割	③法人事業税 2割	企業負担 約1割								
① 法人住民税	寄附額の4割を税額控除(法人住民税割額の20%が上限)										
② 法人税	法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)										
③ 法人事業税	寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)										
実施期間	2020年度から2024年度まで										
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本社が所在する地方自治体への寄附については対象外 ・ 1企業における寄附は10万円から ・ 寄附を行うことの代償として経済的な利益供与は禁止 										

2 寄附の状況

2022年度（令和4年度）実績：1,150万円

【寄附を受けた事業】

	事業名	金額	寄付者
1	豊かで安全な海づくり事業	1,000万円	株式会社ダイセキ (愛知県名古屋市)
2	公立幼稚園絵本充実事業	100万円	企業名非公表
3	本のまち明石児童書充実事業	50万円	トーカロ株式会社 (兵庫県神戸市)

3 寄附を受けた事業（2022年度（令和4年度）の効果検証）

(1) 2020年度（令和2年度）開始事業

事業名	明石まちなか図書館 —「いつでも、どこでも、だれでも」手を伸ばせば本に届くまち—					
寄付金額	2020年度：1,000万円					
寄附者	信金中央金庫（東京都中央区）					
主管課	政策局シティセールス推進室本のまち推進課					
総合戦略 5つの柱	柱5 まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す					
事業目的	施設の待合スペース等に本棚と図書（100冊程度）を設置して、待ち時間をより豊かな時間にするとともに、「いつでも」「どこでも」「だれでも」、手を伸ばせば本がある環境を作ること、本市の主要施策である「本のまち明石」の推進を図る。					
事業内容 (2022年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年4月に日新信用金庫市内10店舗で「明石まちなか図書館」を開設した。 ・「明石まちなかブックスポット」のハブ拠点となる hito-haco 本棚（ひと箱単位で借りて自分の本を置くことができる本棚）を90箱開設した。 ・「明石まちなかブックスポットマップ」を作成した。（掲載数69か所、部数10,000部） ・ブックスポット間の交流イベントの開催など、ブックスポットへの支援を実施した。 					
事業費 (千円)		1年目(2020)	2年目(2021)	3年目(2022)	合計	
	予定額	100	4,760	5,240	10,100	
	実績額	100	4,760	5,420	10,280	
	寄附金 充当額	100	4,760	5,140	10,000	
重要業績 評価指標 (KPI)	①明石まちなか図書館の蔵書数（2022年度：2,200冊） ②図書館等での本の貸出冊数（2022年度：300万冊）					
実績値		1年目 (2020)	2年目 (2021)	3年目 (2022)	目標値 (2022)	結果
	KPI①	68	1,010	2,314	2,200	達成
	KPI②	2,601,785	2,905,252	2,793,683	3,000,000	未達成
事業効果	【事業を実施した効果と課題】 ・日新信用金庫10店舗に設置された「明石まちなか図書館」の取組を契機に、明石市内の本がある場所（ブックスポット）の充実が図られ、「いつでも どこでも だれでも 手を伸ばせば本に届くまち」づくりに大きな役割を果たした。 【今後の取組】 ・今後明石まちなか図書館を含む各ブックスポットの運営について、必要に応じて、引き続き市や図書館がサポートするなど連携していく。 ・ブックスポットの更なる充実を図り、市内の本のある場所と人をつなぎ、市全体で本のまちを推進する機運の醸成や環境づくりに取り組む。					
外部有識者 (あかしSDGs 推進審議会委 員) の評価	(1) 評価（該当する番号に○） ① 本事業は、地方創生のために有効であった。 ② 本事業は、地方創生のために有効でなかった。 (2) 意見 ・日新信用金庫での「明石まちなか図書館」の取組を契機に明石市内のブック					

	<p>スポットのハブ拠点となる hito-haco 本棚が開設されるなど、市民・事業者との連携により本に親しめる環境が更に充実しており評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出冊数は 2021 年度より減少しており、広報等利用者を増やす努力が必要だと考えられる。 ・引き続き、市民に親しまれる明石まちなか図書館の拡大やブックスポットの充実を図るとともに、図書館等の利用にもつながるような相乗効果を意識した取組を進め、「いつでも どこでも だれでも 手を伸ばせば本に届くまち」づくりを推進していただきたい。
--	--

(2) 2021 年度（令和 3 年度）開始事業

事業名	豊かで安全な海づくり事業				
寄付金額	2021 年度：1,000 万円 2022 年度：1,000 万円				
寄附者	株式会社ダイセキ（愛知県名古屋市）				
主管課	市民生活局：豊かで安全な海づくり推進室、環境室環境創造課				
総合戦略 5 つの柱	柱 1 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める 柱 5 まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す				
事業目的	2022 年 11 月に開催される第 41 回全国豊かな海づくり大会兵庫大会を契機として、海づくりに関する啓発や催事、水産資源の保全活動などに、市民や事業者などと連携しながら取り組む。また、将来にわたり市民が自然の恵みを享受できるとともに、まちへの愛着を醸成していくことを目指す。				
事業内容 (2022 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・第 41 回全国豊かな海づくり大会（兵庫大会）が 2022 年 11 月に明石市をメイン会場に開催された。 ・全国豊かな海づくり大会に向け、各種イベントや魚の棚商店街をはじめとした市内商店街でプロモーションを実施した。 ・豊かな海づくり大会の開催に合わせて、ラッピング電車「豊かな海づくり号」を山陽電車で運行した。 ・海洋プラスチックごみの原因となるペットボトル使用削減のため、さかなクンのイラスト付きオリジナルマイボトルを配布した。(2,400 個) ・漁場に栄養塩のもととなる窒素やリンを含んだ肥料を投入した。 ・産卵用のたこつぼを投入した。 ・地域のボランティアと連携し、海洋ごみ(海岸の漂着ごみ)の回収を行った。 				
事業費 (千円)		1 年目(2021)	2 年目(2022)	合計	
	予定額	3,068	17,032	20,100	
	実績額	3,068	17,213	20,281	
	寄附金充当額	2,968	17,032	20,000	
重要業績評価指標 (KPI)	<p>①マダコの漁獲量 (2022 年度：1,000 t)</p> <p>②海洋ごみの処分量 (2022 年度：5 t)</p>				
実績値		1 年目(2021)	2 年目(2022)	目標値(2022)	結果
	KPI ①	133	157	1,000	未達成
	KPI ②	0.5	22.2	5	達成
事業効果	<p>【事業を実施した効果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国豊かな海づくり大会に向け、プロモーションを実施することで豊かな海づくりへの機運を高めることができた。 				

	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルマイボトルを、こどもたちをはじめ市民へ配布し、海洋プラスチックごみの原因となるペットボトルの使用削減に向けた啓発が図られた。 ・マダコの漁獲量の回復はわずかではあったが、施肥を行うことで漁場の栄養塩類の改善を図るとともに、産卵用たこつぼを投入することで資源回復を図った。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、漁場の栄養塩類の改善のため、施肥や海底耕耘、ため池のかいぼり、下水処理場の栄養塩管理運転などに取り組み、水産資源の回復を図る。
外部有識者 <small>(あかしSDGs推進審議会委員)</small> の評価	<p>(1) 評価 (該当する番号に○)</p> <p>① 本事業は、地方創生のために有効であった。</p> <p>② 本事業は、地方創生のために有効でなかった。</p> <p>(2) 意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県、市、漁業関係者、事業者及び市民が一体となり実施された全国豊かな海づくり大会を契機とし、活動が進んでいることを評価する。今後も継続して豊かな海づくりに関する取組を進めていただきたい。 ・豊かで安全な海づくりのために、資源回復の取組に合わせて、漁業関連廃棄物など海洋プラスチックごみ問題に今後も積極的に取り組んでほしい。 ・こども達へも積極的に啓発することで、次世代に豊かな海の大切さを伝えていって欲しい。

(3) 2022年度(令和4年度)開始事業

事業名	公立幼稚園絵本充実事業										
寄付金額	2022年度：100万円										
寄附者	非公表										
主管課	こども局こども育成室										
総合戦略5つの柱	柱3 こどもの育ちをまちのみんなで支える 柱5 まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す										
事業目的	公立幼稚園に絵本を購入し、日常的に絵本に親しむ環境の充実を図る。										
事業内容(2022年度)	・市内公立幼稚園27園のうち、10園に合計622冊の絵本を購入した。										
事業費(千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予定額</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>実績額</td> <td>1,022</td> </tr> <tr> <td>寄附金充当額</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>				2022年度	予定額	1,000	実績額	1,022	寄附金充当額	1,000
	2022年度										
予定額	1,000										
実績額	1,022										
寄附金充当額	1,000										
重要業績評価指標(KPI)	公立幼稚園(10園)における図書の購入冊数(2022年度：800冊) (※2020年度：179冊、2021年度：168冊)										
実績値	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022年度</th> <th>目標値(2022)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K P I</td> <td>807</td> <td>800</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2022年度：通常の前算での購入185冊+ふるさと納税での購入622冊=807冊</p>				2022年度	目標値(2022)	結果	K P I	807	800	達成
	2022年度	目標値(2022)	結果								
K P I	807	800	達成								
事業効果	<p>【事業を実施した効果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いつでも」「どこでも」「だれでも」手を伸ばせば本に届く「本のまち明石」の取組の一環として、幼稚園図書の環境整備が行うことができた。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、毎年度公立保育所11園、公立幼稚園27園の絵本の更新・充実を図る。 										

外部有識者 (あかしSDGs推進審議会委員) の評価	(1) 評価 (該当する番号に○) ① 本事業は、地方創生のために有効であった。 ② 本事業は、地方創生のために有効でなかった。 (2) 意見 ・幼少期から本に親しむことを目指す本事業は、こどもの豊かな心を育むことや、読解力をはじめとした学力の向上が期待できる。 ・引き続き、こども達が絵本に親しめる環境づくりに継続的に取組を進めていただきたい。
----------------------------------	--

事業名	本のまち明石児童書充実事業										
寄付金額	2022年度：50万円										
寄附者	トーカロ株式会社 (兵庫県神戸市)										
主管課	政策局シティセールス推進室本のまち推進課										
総合戦略5つの柱	柱5 まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す										
事業目的	あかし市民図書館の蔵書として絵本や児童書を購入し、こども達が日常的に本に親しむ環境の充実を図る										
事業内容 (2022年度)	・あかし市民図書館の蔵書として、252冊の絵本や児童書を購入した。										
事業費 (千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予定額</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>実績額</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>寄附金充当額</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>				2022年度	予定額	500	実績額	500	寄附金充当額	500
	2022年度										
予定額	500										
実績額	500										
寄附金充当額	500										
重要業績評価指標 (KPI)	あかし市民図書館の児童書の蔵書冊数 (2022年度：110,000冊) (※2021年度：108,262冊)										
実績値	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022年度</th> <th>目標値(2022)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K P I</td> <td>112,346</td> <td>110,000</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>				2022年度	目標値(2022)	結果	K P I	112,346	110,000	達成
	2022年度	目標値(2022)	結果								
K P I	112,346	110,000	達成								
事業効果	【事業を実施した効果と課題】 ・「いつでも」「どこでも」「だれでも」手を伸ばせば本に届く「本のまち明石」の取り組みの一環として、あかし市民図書館の絵本・児童書の充実が図られた。 【今後の取組】 ・今後も絵本・児童書の充実を図るとともに、絵本の読み聞かせ会などの充実を図る。										
外部有識者 (あかしSDGs推進審議会委員) の評価	(1) 評価 (該当する番号に○) ① 本事業は、地方創生のために有効であった。 ② 本事業は、地方創生のために有効でなかった。 (2) 意見 ・幼少期から絵本に親しむことを目指す本事業は、こどもの豊かな心を育むことや、読解力をはじめとした学力の向上が期待できる。 ・引き続き、こども達が絵本に親しめる環境づくりに継続的に取組を進めていただきたい。										